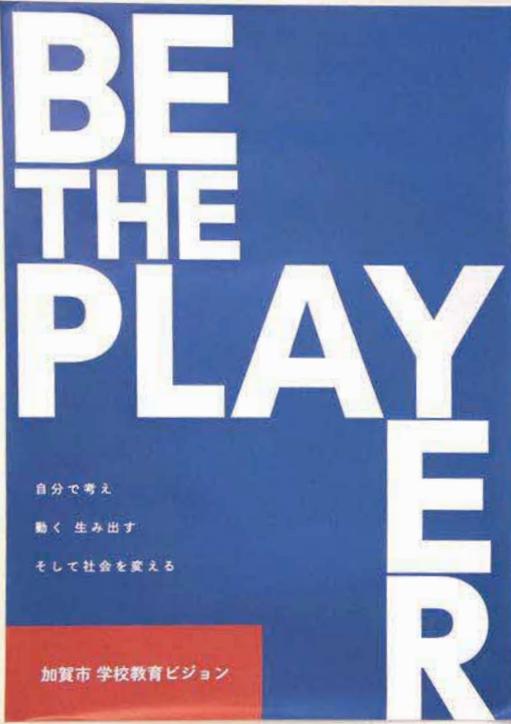


新教育長のご挨拶



新教育長
松本 向貴 さん

この度、加賀市議会の同意及び宮元市長の任命をいただき、教育長を拝命しました。松本向貴（こうき）と申します。前任の島谷と同様、文部科学省から参りました。祖母の出身である石川県のために働けることを嬉しく思います。「日本の教育の未来は加賀にある」と言われるよう、誠心誠意取り組みますので、どうぞよろしくお願いいたします。

● これから取り組みたいこと

加賀市の教育は既に大きな変革を遂げ、「子供に委ねる学び」は全国から注目されています。この改革の流れを止めず、一層前に進めることが最も重要です。特に、各学校の素晴らしい学びを全ての子供に届けられるよう、いわゆる不登校支援策を更に充実させるのが、私の大きなミッションの一つであると考えています。また、教育はまちづくりに大いに貢献できるものですし、地域の支えあつての学校教育だと思っております。学校や生涯学習・文化・スポーツの力を総動員して、まちの活力を高めていくことに取り組みたいと思います。

● これまでのキャリア

もともとパブリックな仕事には興味がありました。自分の力量を高めてから公の仕事をしたいと思い、IT系の民間企業に就職しました。数年働いて公共政策系の大学院でも行って…とのんびり考えていましたが、卒業際に「教育」に携わりた

いという気持ちをはっきりしてきたこと、東日本大震災が起こり、「悠長にしていけない」と思ったことから、就職と同時に国家公務員試験の勉強を始めました。運良く文部科学省に採用いただき、1年目は復興関係の仕事にも携わることができました。直近では、学校施設の老朽化対策、幼保小の連携、大学や専門学校での奨学金の充実などに取り組んできました。

● 大事にしたいこと

「いい学校に行っているいい仕事に就く」という目標に向かっていけば幸せだった時代が過ぎ去り、人生の目標を自分で決めなければいけない時代になっています。逆に、「賢い」と言える人間になるには、たかが「学部」の入試が難しい大学に受かった程度では全く足りない時代にもなりました。そんな中で重要なことは、自分なりの形で生涯学び続けていくことであり、その根幹となるのは学びが「好き」という気持ちであると思います。

加賀の子供たちが学びを好きであり続けるために、学校現場の方が自分の仕事を好きでいられるよう支えたいですし、私自身も、加賀の教育現場とまちを大好きになれるよう、様々な場で多くの方のお声を伺っていきたくと思います。情熱的な教育委員会のメンバーと一緒に3年間を駆け抜けていきますので、どうぞよろしく申し上げます。



略歴

- 平成23年4月 フューチャーアーキテクト株式会社 入社
- 平成25年2月 文部科学省スポーツ・青少年局青少年課 採用
- 平成26年8月 文部科学省大臣官房総務課
- 平成28年4月 農林水産省消費・安全局消費者行政・食育課 出向
- 平成29年4月 文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課
- 平成30年7月 文部科学省大臣官房人事課
(人事院長期在外研究員(米国スタンフォード大学 修士))
- 令和2年6月 文部科学省初等中等教育局幼児教育課 内閣府子ども・子育て本部 併任
- 令和3年4月 文部科学省初等中等教育局幼児教育課専門官
内閣府子ども・子育て本部参事官付参事官補佐 併任
- 令和4年8月 文部科学省高等教育局学生・留学生課専門官
- 令和4年10月 文部科学省高等教育局学生支援課専門官